



8
 2017

主題 (2017/2018)	
国際会長	Friendship across the borders Let us walk in the Light-together 「国境なき友情」 「ともに、光の中を歩こう」
アジア会長	Respect Y's Movement Solidify the Ys Men Family for Better World. 「ワイズ運動を尊重しよう」「よりよい世界のため、Ysファミリーの絆を強めよう」
西日本区理事	Healthy mind&healthy body make healthy club 2022年にむけて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
中西部会長	Hope for the Future 「未来には希望がある」
大阪クラブ会長	Exchange the Neighborly Love 「隣人愛を実践しよう！」

会長	牟 大	盛
直前会長	北 村	知
副会長	三 森	嶋 弘
	豊 島	正
書記	利 本	
会計	脇 博	
ブリテン	清 水	汎
連絡主事		

【今月の聖句】

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。」

マタイによる福音書 第11章 28～29節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

人生における重荷は、人によって親の介護であったり子育てであったりと様々ですが、このような重荷を投げ出さないまでも一旦降ろすことができれば、どれだけ楽なことでしょうか。しかし、仕事の場面においては、職責やプライドが邪魔して立ち止まることでさえ簡単なことではありません。「休ませてあげよう。」は、とても魅力的な響きを持っている言葉です。では、「わたしのもとに来なさい。」は、なにを意味しているのでしょうか。聖書に目を通したり、教会での礼拝に参加したりして、信仰に心を開くことではないのでしょうか。日々の忙しい生活から少し立ち止まって、そのような時間を割くゆとりを持ちたいものです。

於：会長交代式

【8月納涼例会プログラム】

(Youth Activities 強調月間)

と き：2017年8月8日 (火)
 18:30～20:30
 ところ：大阪キャッスルホテル・天満橋
 (電話 06-6941-2185)

会 費：6000円

司会 牟 大盛会長



1. 開会の鐘 牟 大盛会長
2. クラブソング
3. ゲスト紹介
4. 「日々の糧」斉唱
5. 晩餐とともに、会員・ビジター全員に語っていただくとき（ひとり5分前後）
テーマ：「私の履歴書・人生観」（過去・現在・未来）と来年90周年のおはなし
6. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
7. インフォメーション・YMCAニュース
8. 閉会の鐘 牟 大盛会長

受 付：北村・清水民夫・崔メネット

【第2例会のご案内】

と き：2016年8月15日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 703号室

（変更になることもあります）

★今月の誕生日：なし

★メネットさんお誕生日：森嶋 幸代（24）

★ご結婚記念日：濱添連絡主事

【巻頭雑感】

清水 汎

最近の日本列島に激烈な大雨が初夏の季節にありました。九州北部、東北三県、新潟等に今までにない初めての経験と言う大雨が長時間降りました。

日本列島は、85パーセントが山間部であり、急激な雨で川の増水が急で途中、川が溢れ、洪水となって住宅、田園地区を襲い、山間部でも土石流で山林もろとも、河、住宅地区を襲い、大変な被害を出しています。2016年で世界の平均気温は、3年連続上昇し、日本でも統計開始以来、気温は最高値が続いています。世界の温暖化対策は中途半端で、温暖化が益々続いています。被害を受けた人々は、先祖から続いた家財を殆ど失うことになり、再起は予想も付きません。未利用エネルギーとして太陽熱、地中熱、雪氷熱、海水熱等もありますが、多額に費用、投資が必要で、温暖化への早急な対策が必要であります。

この問題は地球的なものですが、日本列島に日本人が如何に安心して暮らせる地域にするか、皆さんで真剣に考えることが必要と思われまます。

【7月第2例会・役員会報告】

北村 知三

日時：2017年7月18日（火） 19：00～20：35

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：牟大盛会長・清水汎・脇本博・脇本真知子・田尻忠邦・濱添吉生連絡主事・北村知三

協議事項：

1) ー 8月納涼例会の件；(YOUTH、Activities)

8月8日(火)午後6時半から、場所；キャッスルホテル

例会内容；「私の履歴書・人生観」(過去・現在・未来)と来年90周年のおはなし

会員・ビジター全員に語っていただく例会とする。(一人5分前後)

会費について；6千円 参加者について；ご夫婦同伴をお願いします。

受付；北村・清水民夫・崔メネット

司会；牟

(参加者)牟夫婦・脇本博・脇本真知子・清水汎・北村・藤岡・條・濱添連絡主事・田村達司ご夫婦

計10名

ー 9月例会の件；メネット月間

例会内容；脇本麻由子先生 「小児麻酔ボランティアのお話」

司会；脇本メネット、謝礼1万円、

ー 10月例会 スピーカーバンクの宮脇春男氏「モチベーション・プランニング」 謝礼1万円

ー 11月例会の講師について；田尻メンに依頼する。

2) 協議事項

①他クラブ周年記念の件

ー 大阪茨木クラブ；創立25周年例会 9月2日(土) 11:00～

場所；茨木スカイレストラン 会費；5千円 牟・北村・清水メン参加

ー 芦屋クラブ；創立20周年例会 12月23日(土) 13:00～

場所；竹園芦屋 会費；1万円 参加者；清水汎・佐智子ご夫婦

②部会・その他； 参加予定者

9月23日(土) 中西部会(グランビアH) 13時～16時 会費；1万円

(参加者)牟・清水汎・北村・田尻・脇本博・脇本真知子・田尻・條・豊島 計9名

ー 9月10日(日) 京都部会；清水汎、 ー 9月16日(土) 阪和部会；牟

ー 9月18日(月祝) 中部部会・金沢クラブ創立70周年例会；清水汎・佐智子ご夫婦

ー 9月24日(日) 六甲部会 ー 9月30日(土) EMC シンポジウム

ー 10月1日(日) 九州部会 ー 10月7日(土) YYフォーラム・六甲山に集まろう会

ー 10月14日(土) 瀬戸山陰部会 ー 10月28日(土) 西中国部会

ー 11月5日(日) びわこ部会

③確認事項

HH国際キャンプ；2017年8月1日～8月6日の件ー参加者合計8名、大阪クラブの法被貸与チャリティ寄席の基金10万円を支援、その他の支援金として会員の寄付予定。

④その他 協議事項の件；

ー 10月15日 チャリティラン 3組(内1組保育園)合計9万円支援。

ー 11月3日 土佐堀カーニバルは例年通り、カレーライス300食を予定(森嶋メンに依頼)

⑤ブリテン編集の件

ー 8月からは、聖句と聖句に寄せてを田尻メン、補佐に藤岡メンにお願いします。

ー 例会報告担当者；7月牟、8月北村、9月濱添主事、10月田尻、11月脇本メン

【7月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	8 (66.7)	1	3
広義会員	1	0	0	
計	13	8	1	3

☆ニコニコ献金； 19,500円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；丹吾 礼さん（中西部EMC主査）

★ゲスト；山原雅弘さん、林貴子さん（大阪Y職員）

【7月例会報告】

牟 大盛

7月例会は、通常でしたら中西部部長団の公式訪問日ですが、7月例会ですでに公式訪問でしたので、丹吾礼EMC主査の参席がいただけました。北村会長の開会点鐘、ワイズソング斉唱のあと、清水汎先輩の式辞で北村会長から、牟会長への会長交代式、丹吾主査の式辞で田尻忠邦さんの入会式を持ちました。

田尻メンは、4月の連絡主事交代の後も、継続して大阪クラブ例会に参加され、今月にYMCA囑託でありながら、正会員としてご加入されました。高い国際感覚と、幅広い人間関係は、我が大阪クラブの中興の大いなる力となると確信するものです。

日々の糧斉唱のあと、KICK-OFF例会です。牟会長方針の発表です。まず、今期の標語を「隣人愛を実践しよう！」との発表でした。これは、クラブ会員相互は勿論、ワイズが携わるすべての分野での隣人愛の実践を意味します。

また、今年8月1日から6日間、台湾の事情により昨年続き台湾でHH国際キャンプを開催します。チャリティ寄席の収益金とクラブ会員の支援金をもって支援します。8月の納涼例会では、外部からの出演者を募ることなく、クラブ会員ご夫婦のご参加のもと、各々近況を話していただきます。また、9月から始まります各部会へは、会員相互の協力で参加し、10月のチャリティラン、11月の土佐堀カーニバルも例年通り参加、ご奉仕し長年相互交換として来ました、パサデナクラブとのホームステイ事業は、事情により来年に順延となりました。12月は、大阪茨木クラブとの合同クリスマス例会や1月のクラブ新年会と中西部新年会には多くの会員の参加の願いがありました。また、2月には9月の中西部会とは別途に、初めて中西部メネット会を持ちます。今期は、来年のクラブ創立90周年に向けての大事な年となります。そのためにも、クラブ内外により密なコミュニケーションをもって、より一層の活性化を計りたい旨の話がありました。

脇本博国際交流事業委員からは、パサデナクラブからのホームステイ順延の正式発表があり、今回は仕方なく順延となったが、今後とも相互の交流を絶えずことなく進めるとのお話がありました。豊島CS事業委員長からは、継続してのCS事業を進めるお話がありました。

脇本メネット事業委員長からは、9月のメネット



月間の講師の紹介がありました。その他、條メンからは、手話通訳では国際キャンプ参加はできないが、国内関係はできるだけ奉仕したい旨お話がありました。

誕生日のお祝いの後、濱添連絡主事のY報告のあと、牟新会長の閉会点鐘で7月例会を終了しました。

【新年度会費納入のお願い】

脇本 博

今期会計のお役目をいただきました。皆様ご協力の程お願い申し上げます。
できるだけ下記の口座への振り込みを利用して頂ければ有りがたいです。

三井住友銀行 玉造支店 普通 口座番号 4078203

名義：脇本 博

前期分が35000円です。

よろしく願い申し上げます。

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

『2017年台北YMCA主催HH国際キャンプ』

台北 YMCA 主催第37回聴覚障がい青少年国際キャンプ第一報

目 的：①生活と作業をともにすることで、国際協力と相互理解を深める。

②聴覚に障害を持つ青年の異文化交流と仲間づくりのネットワークを広げる

③自己啓発、自尊心の育成、自信を獲得し、自助努力の機会を提供する

主 催：台北 YMCA

日 程：2017年8月1日～6日

会 場：台北・アイラン

対 象：聴覚に障がいを持つ16歳から35歳の青年、120名

参加費：400米ドル（渡航費は含まず）

『とさぼりカーニバル』

毎年地域の方々やYMCAに携わる人たちの集いの場となっている『とさぼりカーニバル』を、今年度も開催いたします。カーニバルがYMCAのムーブメントであることを特にこのときに覚え、皆様のご協力のもと、更に盛大に、意味あるプログラムにしたいと願っております。皆様のご参画とご協力をよろしくお願い申し上げます。

開催日時： 2017年11月3日（金 祝日）

11：00～15：00（ブース終了は14：00）

○ブース出店のお願い

※各ブースの収益金は、クリスマス献金として国際協力活動、地域活動、
青少年育成活動、個別支援プログラム等に活用させていただきます。

○協賛のお願い

ワイズメンズクラブ皆様には、平素よりYMC A運動を共に支えてくださり、多大なるご支援とご協力に心より感謝を申し上げます。とさぼりカーニバルにおいても新たな目で地域の中でのYMC Aの存在を見つめる機会とし、より一層様々な人が集うプログラムにいたしたく、今年も協賛のご協力をいただければ幸いに存じます。

※協賛内容 10,000円 主に抽選会の景品に活用させていただきます。

【大阪ワイズメンズクラブ2016年度会計決算表】

(1)一般会計

自2016年7月 1日 至2017年6月30日

・ 収入の部

科 目	2016年度予算(A)	2016年度決算(B)	増減(A-B)
会 費	817,500	833,000	▲ 15,500
入 会 金	0	0	0
事業 収入	0	0	0
物品 収入	0	0	0
雑 収 入	330,000	216,000	114,000
繰 越 金	12,594	12,594	0
合 計	1,160,094	1,061,594	98,500

・ 支出の部

科 目	2016年度予算(A)	2016年度決算(B)	増減(A-B)
西日本区	246,900	239,900	7,000
会 費	199,000	199,000	0
入 会 金	0	0	0
名簿代金	33,900	33,900	0
区大会支援金	14,000	7,000	7,000
Eメール使用料	0	0	0
中西部 部費	39,000	39,000	0
例会 運営費	349,152	296,432	52,720
事務・印刷費	60,000	48,000	12,000
通信・交通費	10,000	0	10,000
事 業 費	377,800	371,840	5,960
①Yサ	162,000	156,000	6,000
②IBC・YEPP	20,000	11,340	8,660
③TOF・CS	65,800	65,000	800
④BF	0	19,500	▲ 19,500
⑤メネット会	50,000	50,000	0
⑥研修費	10,000	0	10,000
⑦手話講師支援	70,000	70,000	0
物 品 費	35,000	0	35,000
交 際 費	20,000	0	20,000
慶 弔 費	10,000	10,000	0
雑 費	10,000	1,856	8,144
予 備 費	2,242	0	2,242
合 計	1,160,094	1,007,028	153,066

『一般会計収支額』

前期繰越高	12,594
本年度収入額	833,000
雑収入(コースター代等)	16,000
本年度支出額	▲ 1,007,028
ニコニコより振替	200,000
<u>差引残高 (次年度繰越)</u>	<u>54,566</u>

(2)ニコニコ基金

・前期繰越金	2,457,118
・本年度入金	107,669
・受取利息	26
・一般会計に振替	▲ 200,000
・BF 献金(一般会計より支出)	0
・特別例会 2 回分赤字補填	▲ 58,980
・振込手数料	972
<u>差引残高 (次年度繰越)</u>	<u>2,304,861</u>

【参考】本年度単体の一般会計・ニコニコ会計合算の収支は、110,285 円の損金となります。

(3)特別例会収支表(2016.7.1～2017.6.30)

12月13日	茨木クラブとの合同例会	20名
	収入	123,000
	支出	168,600
	<u>差引不足金</u>	<u>▲45,600</u>

1月7日	新年会(徐園)	9名
	(大阪・茨木・セントラル) 共催	
	収入(大阪クラブのみ)	20,000
	支出(大阪クラブのみ)	33,380
	<u>差引不足金</u>	<u>▲13,380</u>

上記2件の特別例会の不足金¥58,980.-は、ニコニコより補填。

大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金

自 2016年 7月 1日
至 2017年 6月30日

・ 収入の部

項 目	予 算 額	収入実績	適 要
前 期 繰 越 金		2,550,470	
雑 収 入		174	利息(普通:¥3.- 定期:¥171.-)
寄 付 金		612,000	※(明細は下記)
Y・サ・ユース事業資金援助金		200,000	西日本区から
合 計	0	3,362,644	

※寄付金 入金明細

- ◎ 大阪 HH 国際キャンプ支援献金 370,000 *(資料明細別添)
- ◎ 落語会支援献金 242,000 *(資料明細別添)

・ 支出の部

項 目	予 算 額	支出実績	適 要
手 数 料		0	
次 期 繰 越 金		2,329,831	(下記 ※内訳)
HH キャンプ支援金		1,032,813	①2016 年大阪国際 HH キャンプ支援金: ¥870,000.- ②上記支援茶菓子: ¥14,007.- ③チャリティラン抽選券負担分: ¥10,000.- ④落語会実行支出(部屋代など): ¥138,806.-
合 計	0	3,362,644	

【次期繰越金内訳】

現 金	39,705
普通預金	269,055
定期預金	2,021,071
計 :	2,329,831 ※

2016年度会計収支決算・監査報告

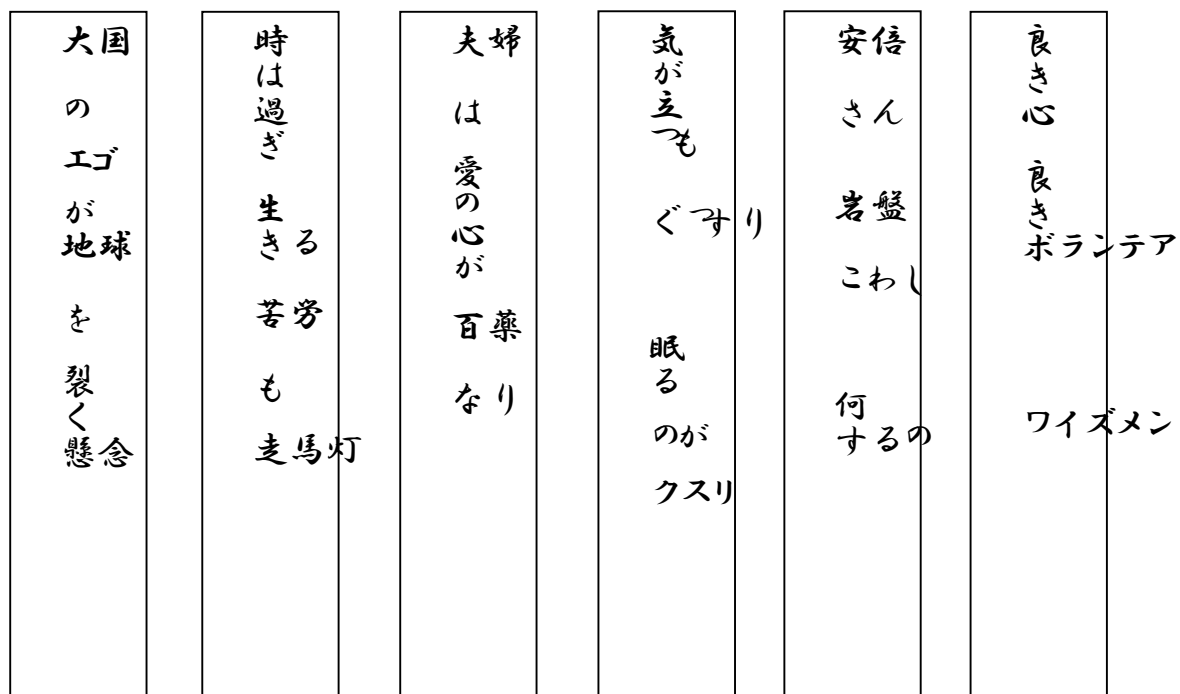
2016年度大阪ワイズメンズクラブ及び大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金の上記会計収支決算書を監査の結果、帳簿の記入並びに現金の出納は適正であることを認証いたします。

2017年 6月30日

清水 汎

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

梅雨の末期、大変な豪雨が日本列島を襲いました。温暖化の被害は本当にやってくるのだと思いました。我々が、安心して暮らせる列島になるよう、また被害者の皆さんの早期回復を祈りましょう

(編集委員：清水 汎)